ドイツ映画祭2014

4月3日―5月17日

川崎市後援

映像で見る
激動のドイツ現代史
日本初公開3本一挙上映

グライヴィッツ事件

上映日時
4月4日(金)18:40/5月17日(土)17:20

ナチスは1939年、ポーランド侵略を正当化するため、国境に近いラジオ局をポーランド人が襲撃したように見せかける。映画は第二次世界大戦の引き金となったいわゆる「ヒムラー作戦」のひとつを史実に基づいてドラマ化しながらも、途中に当時流行した娯楽映画や数々の歌を挿入するなど、娯楽作品としても十分楽しめるように作られている。1961年作品：モノクロ70分日本語字幕・監督：ゲアハルト・クライン

赤いオーケストラ

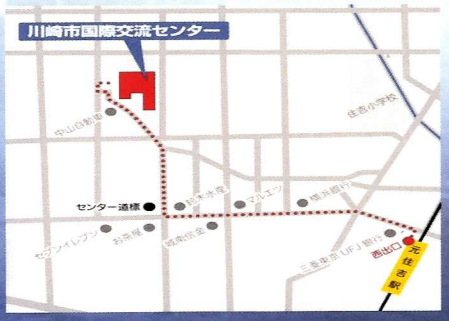
上映日時：4月3日(木)18:40/5月1日(木)2日(金)16日(金)各日18:40/17日(土)14:00

ナチスに抵抗したドイツ最大のグループ『赤いオーケストラ』は、100人もの多様な人々の集合体だった。色々な気質の男女、様々な政治傾向と学歴の者が戦争を終わらせるために結束するが、多数が拷問され処刑された。作品では生存者や遺族に詳細なインタヴューを行ない、洗練されたアニメーションでレジスタンスの様子を再現することによって、組織の真の姿を今日に初めて蘇えらせる。監督は生還したピアニスト、ヘルムート・ローロフの息子。2004年作品：カラー89分日本語字幕・監督：シュテファン・ローロフ

秋のライプチヒ1989

上映日時：5月17日(土)16:00

ベルリンの壁を崩壊に導いて伝説となった大規模な「月曜デモ」を、ライプチヒを中心に取材。当事者としての旧東ドイツ市民が何を考え、どのように行動したかをカメラで追う。1989年作品：モノクロ54分日本語字幕・監督：アンドレアス・フォイクツ



川崎市国際交流センターホール(自由席264席)各回500円

会場電話044-435-7000(電話予約は会場ではできません。予約は0467-81-5624)

東急東横線・目黒線「元住吉駅」下車徒歩12分

ヨハンナ比較文化研究所企画 johannastudies@gmail.com
http://www7b.biglobe.ne.jp/~austrianmovie/index.html